

「認定CRCアドバンスト研修会」

一般社団法人日本臨床薬理学会認定CRC制度委員会

一般社団法人日本臨床薬理学会では認定CRCの方を対象として、年に2回アドバンスト研修会を開催しています。厚生労働科学研究費補助金による「臨床研究コーディネーター養成カリキュラムの標準化に関する研究」の報告書（2014年3月）中に示されたカリキュラム項目を参考に、毎日のCRC業務に役立つ情報をお届けします。日本臨床薬理学会認定CRC制度の「学会の認める研修会・講習会」に該当し、本研修会に最初から最後まで参加された方には参加証明書を発行し認定CRC更新の際に10単位が付与されます。定員に満たない場合はこれから認定CRCを目指す方も参加可能で受験の際に5単位が付与されます。

「認定CRCアドバンスト研修会2017part2」開催報告

開催日：2018年3月3日 開催場所：アワーズイン阪急（東京 大井町）

38名の参加者が「臨床研究法施行直前、そして、GCPとGPSPも変わる...さてアナタは？」というテーマのもと、4つの講義を受講した後、グループディスカッションを通して意見や情報の交換をし、交流も深まりました。

講義1

まず、臨床研究法、GCP改正、GPSP改正のポイントを復習しよう!!

古川 裕之
(日本臨床薬理学会認定CRC制度委員会)

講義2

臨床研究法の施行を受けて
～医薬品等製造販売業者における対応～

伊藤 国夫
(大鵬薬品工業株式会社)

講義3

医療機関は、臨床研究法に
どのように対応すべきか

渡部 歌織
(東京大学医学部附属病院)

講義4

改正GCPへの医療機関の対応

稲吉 美由紀
(国立研究開発法人
国立成育医療研究センター)

グループディスカッション+全体ディスカッション+Q&A

ファシリテーター：日比野文代（昭和大学病院）
ファシリテーター：渡部歌織（東京大学医学部附属病院）

北海道から九州まで各地から参加された38名のCRCの方々が4つのグループに分かれて、グループディスカッションをしました。自己紹介から始まり、勤務する施設や経験など異なる立場から共通の問題点を出し合い課題とし、講義中に講師の方が紹介した「リスクベースアプローチ=5W5Hを考える」手法で討議を重ね、各グループで発表しました。ワーク中にファシリテーター・講師の先生方がテーブルを回り、講義内容から討議に関することまで個別の質問にも丁寧に対応し、参加者から好評でした。今回のグループワークで参加者各自が、職場で上級CRCとして問題解決をする話し合いを主導していけるような手法を身につけていただけたのではないのでしょうか。



「認定CRCアドバンスト研修会2018part1」開催決定!!

-次回アドバンスト研修会は下記日程と場所での開催を予定しております。テーマ、講師・講義内容等詳細、申込み方法については追って日本臨床薬理学会HP等でお知らせして参ります。ご参加をお待ちしております。-

開催日：2018年11月17日(土) 場所：大手町サンスカイルーム(東京)